

各 位

2014年10月21日
 サイバネットシステム株式会社

簡単可視化ソフトウェア「MicroAVS」の 最新バージョン Ver.18 販売開始のお知らせ

粒子法による解析結果を可視化機能の強化により分かりやすく表示

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、当社が開発・販売・サポートする 3次元可視化ソフトウェア「MicroAVS（マイクロエイブイエス）」の新バージョン Ver.18の販売を10月21日より開始することをお知らせいたします。なお、出荷開始は12月18日の予定です。

MicroAVSは、データのポスト処理を専門とするソフトウェアで、シミュレーションで得られた解析データや実験・計測データなどを、簡単インターフェースで、3次元の画像や動画にして表示することができます。流体解析や構造解析の結果の可視化に加え、材料、気象、天文、宇宙、土木、建築、環境、医療などの幅広い研究分野で活用されております。

近年、研究分野を問わず粒子法などによる解析が進み、粒子の動きによる可視化のニーズが増えてしています。

今回のバージョンアップでは、粒子法の可視化に関連する機能を拡張し、粒子の動き、現象の把握がしやすくなりました。粒子の陰影付け、粒子追跡、粒子の間引きなどの機能追加により、解析結果をよりわかりやすく可視化することができます。

また、STL形式（※1）への出力機能も強化し、等数値面に加え、鳥瞰図、領域面コンター（※2）、変形アニメーションの結果もSTL形式で出力できるようになりました。これらSTLデータを3Dプリンタで出力すれば、実際に手にとって確認することも可能です。

注釈

※1：STL形式：3次元形状ファイルのフォーマットの一つ。

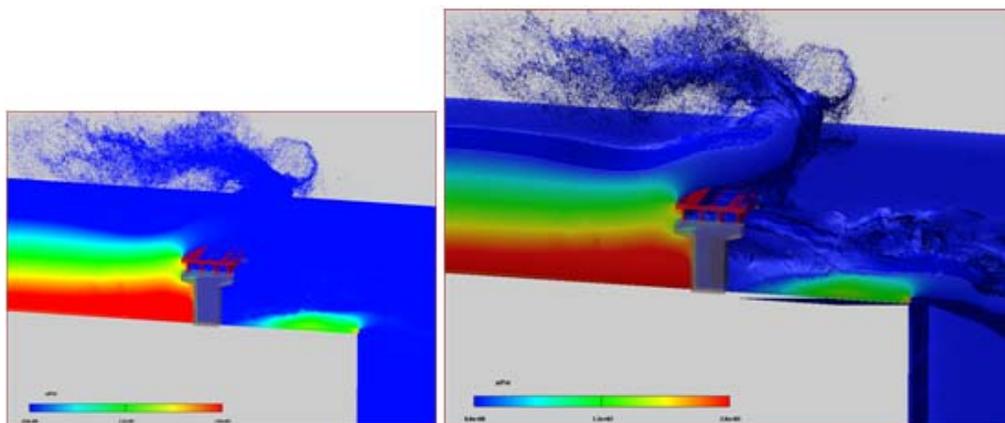
※2：領域面コンター：データの外形面を表示する可視化手法。

主な機能強化

粒子法による可視化機能の強化

「密度勾配による陰影付け」

粒子の密度勾配から粒子の法線を計算することで、光や影の効果を追加します。粒子全体に対して立体感を付与することができ、現象の把握がしやすくなります。

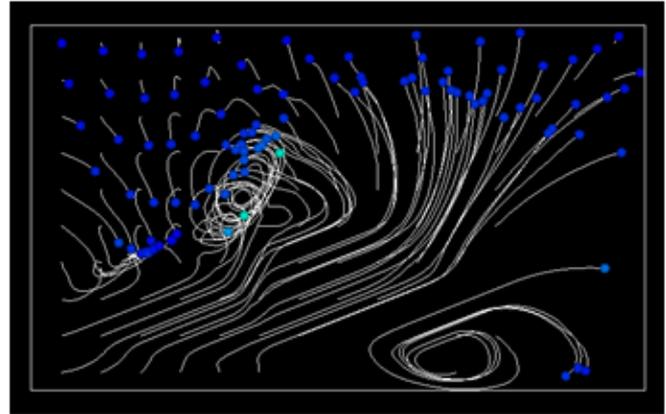


左図：従来（Ver.17.0まで）の粒子表示。右図：密度勾配による陰影付けを行った表示（Ver.18.0）
 （データ提供：九州大学 大学院 工学研究院 社会基盤部門 浅井光輝 様）

PRESS RELEASE

「粒子追跡」

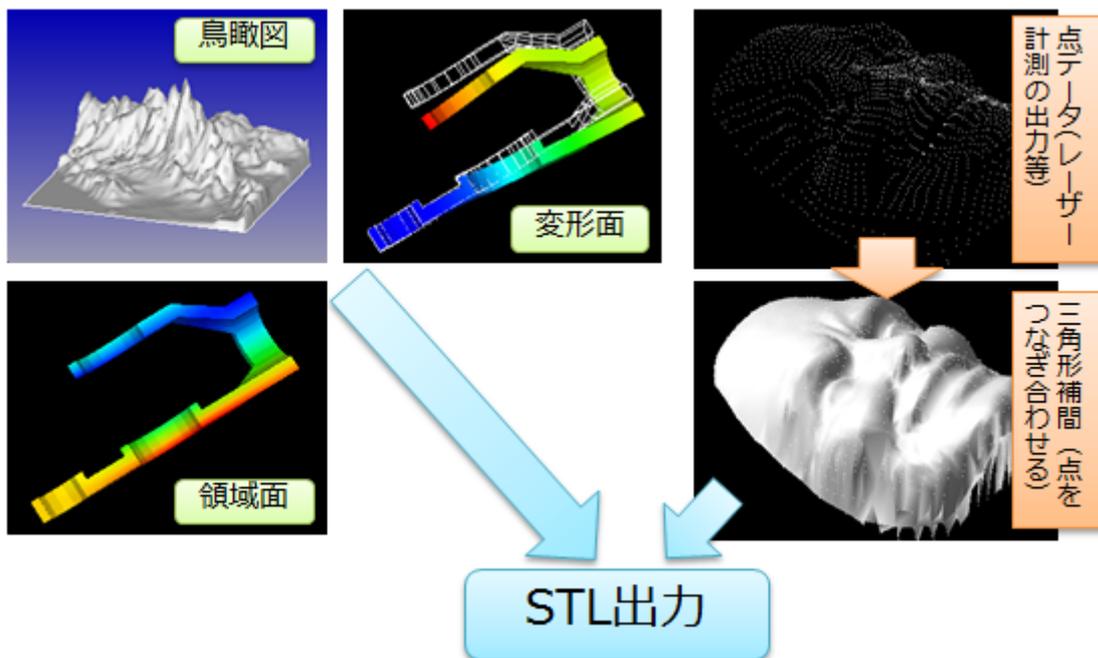
新たに粒子を追跡する機能を追加しました。時系列方向に粒子の動きを追う事で粒子の軌跡を描画します。特定の粒子がどのように移動するかを可視化することができます。



可視化結果の STL 出力機能の強化

3D プリンタや有限要素モデル作成などに使用できる STL 形式の出力機能を強化しました。これまでの等数値面に加え、本バージョンでは鳥瞰図、領域面コンター、変形アニメーションの結果も STL 形式で出力できます。

また、3D レーザースキャナの出力等で得られる 2 次元曲面上の離散データから三角形メッシュを生成する可視化メソッドが新たに追加し、STL 形式の出力に対応しました。



その他の追加機能の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/avs/products/microavs/release/>

PRESS RELEASE

価格（税別）

標準価格

- MicroAVS Standard Edition 98,000 円

※現在本製品をお持ちの方は、バージョンアップ価格で購入いただけます。
お持ちの製品のバージョンによって、バージョンアップ価格が変わります。
詳しくは Web サイト、もしくは下記お問合せ先までご連絡ください。

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE（※）関連の多岐にわたる先進的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、企業が所有する PC/スマートデバイス管理の効率化を実現する IT 資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させる IT ソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE（Computer Aided Engineering）とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について
ADS 第 2 事業部 ビジュアルイノベーション第 1 部
TEL : 03-5297-3799 E-MAIL : avs-info@cybernet.co.jp
- 報道の方は
広報室／関口
TEL : 03-5297-3066 E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp